



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報



意識を喚起し

進んで行動を

2000～2001年度 国際ロータリーのテーマ

第694回 平成13年 6月 6日(水)

〔本日のプログラム〕

- | | |
|------------------|-----------|
| 1. 点 | 鐘 |
| 2. 国 歌 | 斉 唱 |
| 3. ローターソング | |
| | 「手に手つないで」 |
| 4. 「四つのテスト」 | 唱和 |
| 5. 食 | 事 |
| 6. 会 長 の 時 間 | |
| 7. 幹 事 報 告 | |
| 8. 委 員 会 報 告 | |
| 9. 6 月 セ レ モ ニ ー | |
| 10. 会 員 卓 話 | |
| | 郡司武俊君 |
| 11. 点 | 鐘 |

次 回 予 告

- ★ 6月13日(水)
夜間例会
次年度各委員会
活動方針発表
- ★ 6月20日(水)
会長 } 退任挨拶
幹事 }

かほち
19=00

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日 (12:30~13:30)	会 長	梶田與之助
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	吉田康一郎
事務局	宮崎郡佐土原町大字下郡河3887-17	幹 事	宮原 建樹
	☎880-0212	会 計	後藤 明夫
	TEL.及びFAX 0985-73-7170	総委員長	池田 仁志

第 6 9 3 回例会記録

(2001. 5. 26~27)

青少年指導者育成研修会

☆ご挨拶

会長 梶田 與之助 君

皆様ようこそ、この佐土原の地において下さしまして有り難う御座います。

本日ここに宮崎県中部分区のライラ開催を計画し、ご案内をいたしましたところ、各ロータリークラブを代表し、研修会に多数ご参加頂きましたことを感謝申し上げますとともに、心より歓迎致します。

ここ町営国民宿舎『石崎浜荘』は周囲を松林に囲まれ、太平洋を見渡せる大変風光明媚な場所でございます。また、温泉及びサウナの設備も有ります。これから2日間の研修で充分リフレッシュして楽しんで頂きたいと思っております。

さて、この研修会は近年の青少年の荒廃が叫ばれる中、指導的立場となる青少年を育成し、地域社会及び職場における優れた資質を養成することが目的でございます。

この研修で友人を見つけ、人間としての魅力を何か身に付けて頂くことを祈念致しております。

また今回のテーマ『若者よ、21世紀に翼け』のもと、皆で話し合い、研鑽し、21世紀を担う人になって欲しいと思っております。

日程としましては、この後グループ編成をして頂き、野外研修となっております。

ユニークな発想のもと各班で魚釣り大会を楽しんで下さい。またお互いにコミュニケーションをとって頂きたいと思っております。

その後県警生活保安課、北川武志様の基調講演となっております。演題は『現代の若者像』です。

明日は起床後、大光寺に移動していただき、正岡住職のもと坐禅を行い、粥膳をいただき、心身ともにリフレッシュして頂きます。

その後、また当石崎浜荘に帰ってきて、各班毎、グループ討議をお願いいたします。

この2日間の経験が明るい将来の糧となりますことを願っております。

☆幹事報告

幹事 宮原 建樹 君

例会変更等の通知事項はありません。

いよいよライラ当日になりました。それぞれの役割で、最後迄、ご協力お願いいたします。

☆出席報告

委員長 郡 司 武 俊 君

会 員 数	27名
例 会 出 席 者	25名
出 席 率	93%
メークアップ者数	0名
修 正 出 席 率	93%
欠 席 者 名	林 龍 詩

☆ライラの皆様への あいさつ

ガバナー 安 満 良 明 君

今、青少年の非行が大きな社会問題になっています。その原因は、青少年が孤立し、様々なストレスで追い込まれている事だと思えます。

人との付き合いが面倒くさい、煩わしいしたがって友達がいない、そのために苦しみから押しつぶされてしまう。

そんな社会だからこそ、私たちの「友達と奉仕」のテーマは、声を大にして叫ばなければなりません。

お集りの皆さん、ロータリーの皆さんともに地域のリーダーとして「友達と奉仕」の輪を広げようではありませんか。ホストクラブの皆様には、準備から色々とお世話をくださり、ありがとうございます。

☆ご挨拶

地区ライラ委員長 石神 徳市 君

本日は ロータリークラブ 第23回 宮崎県中部分区ライラにご参加頂き、誠に有り難う御座います。

この地区内で本年度はRYRAが8ヶ所で開催されます。昨年の9月に、宮崎県西南分区が都城の御池少年自然の家、10月に鹿児島県中部分区が霧島自然ふれあいセンター、12月には鹿児島県西部分区が加世田の薩南少年の家、本年4月に鹿児島市内分区が鹿児島そうしん研修セン

ター、此の5月12,13日宮崎県北部分区が門川心の杜と5ヶ所が終わり、今日は宮ざくけん中部分区が此処の佐土原石崎浜荘、鹿児島県東部分区が鹿屋 大隅自然の家、鹿児島県北部分区が阿久根の市立青年の家の3ヶ所で115名の研修生で同時開催です。

本年度は合計290名の研修生の参加を頂き盛り上げて貰いました。

此のRYRAが年々評価されまして参加者が増えています。今日も沢山の楽しいプログラムが組まれています。新しい友達と楽しく研修を終えて、友人や後輩に来年のRYRAに参加するように勧めていただきたいと思います。

さて、青少年の凶悪犯罪がマスコミで取り沙汰されていますが、最近はインターネットやゲームで遊べる時代で、友達関係を上手くできない人が増えていると言われています。しかし困った時相談出来る友達が必要です。友達の一言で救われた事が沢山あります。

私達のロータリークラブは「奉仕と友情」が基本です。これからも皆さんと一緒に社会奉仕に協力しましょう。

最後に成りましたが、今日のライラの為にご協力頂いています、講師の先生、会場の石崎浜荘の方々、ホストクラブの梶田会長さんをはじめに佐土原ロータリークラブの皆さん、と尾崎ガバナー補佐他ロータリアンの皆さんに心から感謝申し上げます。私のあいさつと致します。有り難う御座いました。

今回のRYLA(ライラ)の目的 (Rotary Youth Leadership Award)

ホストクラブ 佐土原ロータリークラブ
新世代委員会

RYLAは、地域社会の若い指導者のための強化研修プログラムです。

このプログラムの目標は

- ① ロータリーが青少年を尊重し、かつ、青少年に関心を抱いていることをあきらかにすること。
- ② 選考した青少年指導者およびその素質のある人に実地訓練を体験させること。
- ③ 青少年による青少年への指導を奨励すること。
- ④ 地域社会に尽くしている青少年を公に表彰すること。

※ 今回のプログラムの目的は

上記、目標のうち ① ② を主な目的として研修会を開催いたします。今回のホストクラブ佐土原RCは会員一丸となり、ライラ開催に当たって研修のテーマ及び内容等について議論を重ねた結果、昨今の若年者層の凶悪な犯罪等をマスコミより報道されるたびに『**イマン ワケモンナ、ナヌ カンゲチャット ジャロカイ**』という意見がよく聞かれました。そこで今回の研修会では研修生の皆さんと私達(ロータリアン)がより交流を深め、若い人の考えを理解し、また研修生の皆さんも体験、講話を通じてかねて出来ない勉強(体験)をしてください。 21世紀に入った今回はテーマを『**若者よ、21世紀に翼け!**』としました。 研修生の皆さん今回の研修を期に21世紀に大いに翼いて下さい。